

計測×デジタル・IoTがひらく 次世代ヘルスケア

日時 2021年9月11日(土)
13:30~17:00
場所 名城大とZoomのハイブリッド開催
(現地会場 N201 (予定))

個々人のQoL向上と社会保障の両立にむけ、次世代ヘルスケアが姿を見せつつある。実現のカギを握るのが、ヒトの状態を理解し、各人に適切に介入するアプローチであり、技術的にはIoT機器、計測・データ分析の進化がこれを支える。本シンポジウムでは、これらの背景や先端的な取り組み、応用物理との関わりを議論する。

(QoL : Quality-of-Life, IoT : Internet-of-Things)

基調講演 1. 健康長寿社会づくり
— 応用物理学への期待 —

近藤 克則
千葉大/JAGES/長寿研

基調講演 2. バイオデジタルツインの実現に向けた
NTT R&Dの取り組み

林 勝義
NTT

3. ウェアラブル血圧計によるパーソナルな
健康管理

久保 大
オムロンヘルスケア

4. 脳波センシングとAIを活用した医療・
ヘルスケア創生
～ブレインビッグデータが拓く未来社会～

関谷 毅
阪大

5. 汗乳酸センシング技術の医療ヘルスケア
産業への展開

中島 大輔
慶應大

6. ネットワーク化する細胞計測

太田 禎生
東大

※講演タイトルは変更になる場合があります